

◆平成三〇年度仏教婦人会

総会及び第一回仏教講演会

「いのちのふるさとを求めて」

シンガーソングライター 歌う尼さん

やなせななさんコンサート

五月二十九日（火）今年度の当山仏教婦人会の総会と第一回仏教講演会を開催しました。

今年度は、仏教婦人会結成四十周年を記念して、奈良からシンガーソングライターのやなせななさんをお迎えして、「いのちのふるさとを求めて」のテーマのもと、本堂でコンサートを開催しました。

やなせななさんをご存じない方も多いと思います。プロフィールから少し紹介しますと、

一九七五年奈良県生まれ。二〇一〇年浄土真宗

トでした。

聴きに來られた皆さん一様に、とても良かったです。感動した。涙が出た。と大絶賛でした。私は、やなせさんのコンサートを拝聴するのは二回目でしたが、とても新鮮な感動を味わいました。

コンサート後、やなせさんの本とCDの販売がありました。お持ちになった分では足りないほど売れたようです。

仏教婦人会四〇周年という記念の年に、やなせさんを当山にお招きすることができ、とても嬉しく思っています。

やなせさんは九月五日に再び姫路にお越しです。姫路市文化センターでコンサートを開かれますので、今回総会に出席できなかった方、出席された方も是非、九月五日、文化センターに行ってください。よろしく願います。

話は前後しますが、今年、善養寺仏教婦人会は結成四〇年を迎えました。仏教婦人会は、お法に



本願寺派教恩寺住職。大学卒業後より音楽活動を始める。三〇歳で子宮体ガンを克服した経験と尼僧という視点で、生と死を見つめる癒やしの歌を数多く制作して、全国でコンサート活動をしている。

プロフィールにあるように、やなせさんは三〇歳で子宮体ガンと診断され、手術により子宮と卵巣すべてを摘出されたそうです。

善養寺でのコンサートは、仏教聖歌の「衆会」で始まりました。やなせさんの透き通った優しく明るい歌声で、パネルも使いながら、ご自身のオリジナル曲を中心に、ほかの仏教聖歌や日本の唱歌など親しみやすい歌を披露され、歌の合間に、日頃の活動や、ご自身のご病気の体験談、また東北の震災被災地の訪問演奏の様子などの話も交えて、笑いあり、涙ありのとても素晴らしいコンサートに出会う場です。これまで多くのご縁ある方々に支えられて四〇周年を迎えることができました。皆様に深く感謝申し上げますと共に、今後も婦人会として益々念仏相続できますことを念じております。今後もよろしくお願い申し上げます。



## ◆第二回仏教講演会

七月十三日（金） 仏教婦人会第二回仏教講演会を行いました。ご講師はおなじみの谷川弘顕先生でした。阿弥陀様の智慧についてのお話や、本当の出会いとは何かなどのお話を、楽しく、時には宗学の言葉をまじえてお話になりました。

お話の中で「仏仏相念」という言葉がありました。少し難しいですが、この言葉は「仏説無量寿経」に出てくる言葉です。

「去・来・現の仏、仏と仏あひ念じたまふ。」

（訳） 「過去・現在・未来の仏がたは、

互いに念じあわれる。」

この言葉は、阿弥陀仏の智慧の話で出てきた言葉ですが、お浄土においては、すべての仏がたが互いに念じあい、真の出会いを慶ぶと説かれます。「念ず」は「思う」の意味があります。人の出会いはむろん大切です。しかし、会者定離が仏教の根本原理の一つであるように、現世での出会いは現世では必ず別れる時が来るのです。しかし、お浄土では再びまことの出会いがあるので、阿弥陀様の智慧は、私も凡夫を真理の世界に生まれさせてくださいます。

## ◆姫路中組より

### 「姫路中組キッズサンガ」

姫路中組では今年も別紙の通り「キッズサンガ」を開催します。夏休み後半の一日をお寺で過ごしませんか。当坊でも大募集中です。

キッズサンガは、子供向けのお寺の行事です。今年も、飾磨の西徳寺さんが会場で、クイズやゲームをします。一人でも多くのお子様にお縁を持っていただきたいと思えます。お孫さん、お子さん、近所のお子さんにお声をかけていただき、当山までお申込ください。よろしく願います。

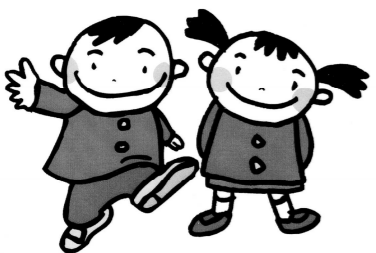
日時 八月二十四日（金）

午前十時から午後四時頃まで

会場 飾磨区都倉 西徳寺

会費 三百円

対象 幼稚園児から中学三年生まで



お聴聞は、時には難しい用語も出てきますが、まずは聞くことです。「聞即信」ですので、どうぞまたお聴聞におこしくください。

この度の仏教講演会では、西日本豪雨の募金を募りました。この日は四万円ほど集まりましたので、早速義援金として新聞社を通じ、日本赤十字に送らせていただきました。



## ◆その他の行事案内

### 「孟蘭盆会」

八月十二日（日）午後六時から

善養寺墓苑にて

八月十五日（水）午前十時から

善養寺本堂及び納骨堂にて

どうぞお参りください。

### 「桂雀々善養寺おてらくご」は

日時 九月二十二日（土）

午後一時半より

に決定しました。

どうぞ皆様近隣お誘い合わせの上、

お越しください。

### 八月のことば

悲しみも苦しきも、あるがままのいまを受け止めようと努めることが大切です。どうすることもできないのだと知ったときに、初めて苦しみと共に歩む道が開けます。

やなせなな著 「ありがとうさようなら」より